

# 暮らしの Information

## 広報ひろさきに掲載した各種催しについて

広報ひろさきに掲載した各種催しや教室などは、新型コロナウイルス感染症の予防と拡大防止の観点から、中止や内容変更となる場合がありますので、ご了承ください。詳しくは市ホームページまたは各問い合わせ先で確認を。

催しなどに参加する際は、主催者が講じる感染症対策へのご協力をお願いします。

## イベント

### 鳴海要記念陶房館の催し

#### 【イラストワークショップ】

4月のテーマは「鳥と花」です。



▼とき 4月8日(土)・22日(土)、午後1時～3時

▼講師 さきやすゆきさん(絵本作家)

▼参加料 1,800円(飲み物付き)

▼持ち物 使用したい画材 ※事前の申し込みが必要。

#### 【こぎん刺し体験と小物販売】

▼とき 4月9日(日)・23日(日)、午前10時～午後3時(体験受け付けは午後2時30分まで)

▼講師 岩木かぢやらず会

▼体験料 250円から(コースター、しおり)

### 【こぎんの糸を染めよう～ふきのとう染め】

▼とき 4月15日(土)、午後1時～2時30分

▼講師 さきおり CHICKA(チッカ) 三好さん

▼定員 10人

▼参加料 1,500円(飲み物付き/材料費込み)

▼持ち物 エプロン、空のペットボトル

※事前の申し込みが必要。

### 【ささやすゆき

絵本原画とイラスト展】



▼とき 4月16日(日)～30日(日)の午前9時～午後4時

※最終日は午後3時まで/18日(火)・25日(火)は休み。

### 【メエメエさんの人形劇場】

さきやすゆきさんの作品キャラクターで人形劇を作ってみましょう。

▼とき 4月29日(土)祝、午後1時～2時30分

▼講師 太田歩さん(岩木地区地域おこし協力隊)

▼参加料 550円(飲み物付き/展示室入館料込み)

▼持ち物 はさみ、色えんぴつ ※事前の申し込みが必要。

☎鳴海要記念陶房館(賀田字大浦、☎82-2902、火曜日は休み)

### 津軽ひろさき彩いろ展

～代々伝える古のこぎん・あらたなこぎん～

津軽の刺し子「こぎん刺し」を展示・販売。古(いにしえ)のこぎんを今に伝えながら、現代の新しさも楽しむ空間を提供します。

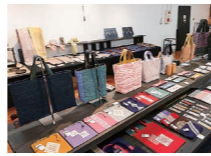
▼とき 4月15日(土)～30日(日)の午前10時～午後5時

▼ところ 市立観光館(下白銀町)2階民芸品コーナー

☎市立観光館(☎37-5501)

### 弘前工芸舎・春限定企画展

津軽の風土に育まれた伝統的な工芸品や、その技を生かしながら現代の生活様式を取り入れた作品など、津軽の手仕事の魅力を伝える展示・販売会です。



▼とき 4月15日(土)～5月7日(日)の午前10時～午後4時

▼ところ 藤田記念庭園匠館(上白銀町)2階ギャラリースペース

▼入場料 無料

☎産業育成課(☎32-8106)

### こどもの森の催し



#### ◎月例登山『春の久渡寺山登山』

▼とき 4月16日(日)、午前9時30分～午後2時30分

※事前の申し込みが必要。

▼持ち物 飲み物、昼食、タオル、替えの下着・靴下、防寒着

◎春の生物展

▼とき 4月16日(日)～5月7日(日)

～共通事項～

▼ところ こどもの森(坂元字山元)

▼参加料・観覧料 無料

☎こどもの森ビジターセンター(☎88-3923) / 市みどりの協会(☎33-8733)

### 郷土文学館の催し



#### ①スポット企画展

#### 「生誕100年 佐藤愛子展」

作家・佐藤愛子の著作を中心に紹介します。

▼とき 4月15日(土)～7月20日(木)の午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

②ラウンジのひととき

チェロとコントラバスによる二重奏を行います。

▼とき 5月6日(土)、午後2時～3時

▼出演 duo F clef (デュオエフクレフ) (チェロ=菊地謙太郎さん、コントラバス=鈴木愛理さん)

▼定員 15人(先着順)

▼参加料 無料(ただし観覧料が必要)

※事前の申し込みが必要。

③文学散歩「佐藤紅緑 生誕の地を歩く」

▼とき 5月13日(土)、午前9時50分～11時30分

※集合・解散=郷土文学館(下白銀町)。

▼講師 榎引洋一さん(郷土文学館企画研究専門員)

▼定員 15人(先着順)

※事前の申し込みが必要。

▼参加料 無料

▼持ち物 飲み物、雨具、帽子、タオル

※歩きやすい服装で参加を。

▼その他 小雨決行(雨天時は館内で座学) / 終了後のアンケートにご協力を/レクリエーション

yon保険加入済み。～共通事項～

▼②・③申し込み方法 ②は4月6日(木)、③は4月13日(木)の午前9時以降に電話か来館で郷土文学館へ。

▼①・②観覧料 高校生以上=100円/小・中学生=50円 ※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢・住所を確認できるものの提示を。

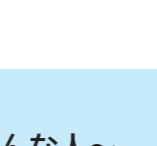
☎郷土文学館(☎37-5505)

※あおり県民カレッジの単位認定講座。

### おしゃべりナイト

～青森県民ってどんな人～

県内に住むさまざまな国籍の人がオンライン(Zoom)



で集まり、「日常生活」をテーマにおしゃべりする催しです。

▼とき 4月19日(水)、午後8時～9時

▼対象 県内在住の人(国籍問

わず) ▼使用言語 やさしい日本語、英語、ベトナム語、中国語、スペイン語

▼定員 25人

▼参加料 無料

☎4月16日(日)までに、Eメール(氏名を記入)で国際にほんご教育センター(☎38-7707、

E i.nihongo.e.c@ijec.jp)へ。

### 緑の相談所

4月の催し

#### 【展示会】

#### ●盆友会 春の盆栽展

21日(金)～30日(日)の午前9時～午後4時



▼料金 無料

【弘前城植物園…今月見られる花】

ウメ、十月桜、キクザキイチリンソウ、カタクリなど

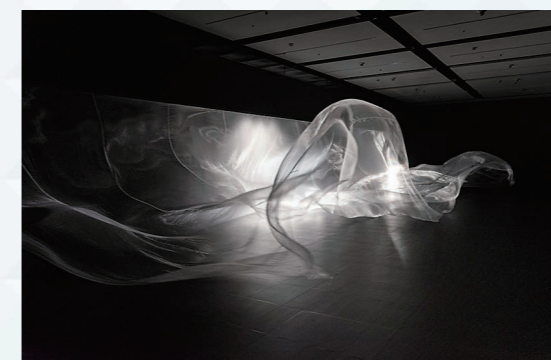
☎緑の相談所(弘前公園内、☎33-8737、午前9時～午後5時)

### 2023年度春夏プログラム

#### 展覧会

### 「大巻伸嗣—地平線のゆくえ」

4/15(土)～10/9(月)祝



大巻伸嗣『Liminal Air Space-Time』2020年/開成美術館(台湾/台北)で2020年に開催された個展「存在のざわめき」での展示風景/撮影…Mind Set Art Center [参考図版]

1971(昭和46)年に岐阜県で生まれた現代美術作家・大巻伸嗣さんの、東北地方初となる個展です。今回の展覧会では、近年の代表作の一つである「Liminal Air Space-Time」のシリーズをはじめとする新作を中心に紹介します。一枚の薄い布が大きく波打つように動くこの作品は、高さ15mの大きな吹き抜けに展示されます。また、色とりどりの花や紋様を取り入れた作品、鬼沢地区にある柏の木の葉をモチーフにした作品など、大巻さんの多様な作品群をお楽しみください。

▼開館時間 午前9時～午後5時(最終入館は午後4時30分/火曜日は休みく4月25日、5月2日、8月1日は開館))

▼ところ 弘前れんが倉庫美術館(吉野町)

▼観覧料 一般=1,300円/大学生・専門学校生=1,000円 ※障がい者と付き添い1人、65歳以上の市民、高校生以下や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢・住所を確認できるものの提示を。

☎弘前れんが倉庫美術館(☎32-8950)